

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	1500	(H.29)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	訪日外国人向け消費生活相談窓口整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	市民相談室	中川 紀代美	

会計区分	事業コード
一般会計	(中事業名)※予算書事業名
款 総務費	地方消費者行政推進事業
項 総務管理費	(小事業名)
目 地域振興費	訪日外国人向け消費生活相談窓口整備事業

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施 策	2	防犯・交通安全
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
今後増加が予想される在日および訪日外国人に対する必要な情報発信や消費者相談に対応する体制の充実を図ることにより、日本人・外国人を問わず安心・安全な消費生活ができる環境を整備します。
事業内容
「インバウンド サポート 隠(いん) Nabari」外国人技能実習制度の整備の充実や2020年のオリンピック・パラリンピック開催により、忍者等の地域資源のある「名張市」に今後、在日や訪日外国人客の増加が予想されます。訪日外国人消費者が安心・安全に名張で過ごせるよう、トラブルに巻き込まれた訪日外国人等が相談できる窓口を整備し、周知を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画		<p>「インバウンド サポート 隠(いん) Nabari」と題して訪日外国人向けの消費者啓発を実施します。</p> <p>複数の外国語で、観光地で想定される消費者トラブルへの対応パンフレットの作成、配布による啓発            複数の外国語でのパネルによる啓発            各種イベント等での啓発            訪日外国人の消費者相談に対応できるよう自動翻訳機の購入            事業所等への消費者トラブルの聞き取り</p>

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費				3,211千円			
内訳(千円)				3,211			
国・県支出金							
地方債							
その他( )							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				0.25人			
職員				0.73人			
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	3,164千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	6,375千円	0千円	0千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
名張市では、今後増加が予想される在日および訪日外国人に対する必要な情報発信や消費者相談に対応する体制の充実を図ることにより、日本人・外国人を問わず安心・安全な消費生活ができる環境を整備する。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
---	------------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

6. 事務事業の取組に関する市の計画